

2024 年 11 月 5 日
日本船主協会 企画部広報室

北九州港開港記念イベント 「お船フェスタ」 に海事 PR ブースを出展
～クイズを通して海事産業を学ぶ～

当協会では、「開運」じゃなくて、「海運」です。」というキャッチコピーのもと、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性や魅力を広く一般の皆様にご提供いただけるよう、船舶や海事施設の見学会および海事 PR ブースの出展等の広報活動を全国各地で開催しております。

10 月 26・27 日(土・日)に、福岡県北九州市門司区にて北九州港開港記念イベント「みなとハロウィン 2024」が開催されました。当協会はこの機会を捉え、日本内航海運組合総連合会や九州海事広報協会および日本水先人会連合会等と協力し、海運をはじめとする海事産業の魅力を紹介する海事 PR ブースを出展いたしましたので、その模様をお知らせします。

当日は大島商船高等専門学校やフェリー関連会社等が「お船フェスタ」にブースを出展したほか、気象庁の海洋気象観測船「啓風丸」や海上自衛隊の掃海艇「うくしま」をはじめ 2 日間で合計 7 隻の船舶が岸壁で船内見学会等を行い、多くの来場者で賑わいました。



一般公開された 海洋気象船「啓風丸」(左) と掃海艇「うくしま」(右)

海事 PR ブースでは、関連資料を配布したほか、海運にまつわるクイズを出題し、参加いただいた方に、当協会ならびに各団体からのノベルティをプレゼントしました。さらに当協会の X (旧 Twitter) アカウントをフォローいただいた方にはオリジナル海運ミニ袋をプレゼントしました。

当協会ブースには 2 日間にわたり多数の方にお立ち寄りいただき、クイズには約 400 名の方にご参加いただきました。お立ち寄りいただいた方からは、「海運が貿易量の 99%以上を運んでいることを初めて知った」「船がたくさんの荷物を運べることに驚いた」などの声が聞かれました。



海事 PR ブースの様子

当協会は、今後も各海事関連団体等と連携しながら、海事 PR ブースの出展をはじめとする各種広報活動を通じて、より多くの皆様に海事産業の重要性や魅力を発信・周知できるよう努めてまいります。

以上